

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書の記入のしかた

(1) 統括防火
(2) 防災
管理者選任（解任）届出書

(4) 長岡市消防長		(3) 様		年 月 日		
		届出者		(5) 住所		
		氏名				
(1) 防火 (2) 防災 下記のとおり、統括防火管理者を選任（解任）したので届け出ます。						
記						
防火対象物 又は 建築物その他の工作物	所在地	(6)				
	名称	(7)				
	用途	(8)	令別表第1	(9) () 項		
	種別	□ 甲種 (10) □ 乙種		収容人員	(11) 人	
統括防火・防災管理者 選任	フリガナ氏名・生年月日	(12) 年 月 日生				
	住所	(13)				
	選任年月日	(14) 年 月 日				
	資格	講習	種別	□ 甲種 (15-1) □ 乙種 (15-2) □ 防災管理に関する講習		
			講習機関	(16)		
	その他	修了年月日	(17) 年 月 日		年 月 日	
		(18)	□ 令第3条第1項第号 ()	□ 令第47条第1項第号 ()		
	□ 規則第2条第号 ()		□ 規則第51条の5第号 ()			
	解任	氏名	(19)			
		解任年月日	(20) 年 月 日			
解任理由		(21)				
その他必要事項		(22)				
※ 受付欄		※ 経過欄				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 「防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

資格（防火（防災）管理講習修了証等）の写しを添付すること。

(1) 「防火」「防災」	1 「防火」「防災」のうち、不要の文字を横線で抹消する。 2 同一の届出書で統括防火及び統括防災管理者の選任（解任）を行うときはそのままにする。			
(2) 選任（解任）	1 「選任（解任）」のうち、不要の文字を横線で抹消する。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにする。			
(3) 年月日	届出書の提出年月日を記入する。			
(4) あて先	長岡市消防長とするか、当該防火対象物又は建築物その他の工作物を管轄する消防署の署長（長岡消防署長、与板消防署長、栃尾消防署長）とする。			
(5) 届出者	主要な者等の場合	主要な者等の住所、氏名を記入する。 法人の場合は法人の所在地、名称及び代表者の職・氏名を記入する。 個人企業の場合は、住民登録をしてある住所とする。 構成員一覧表等を添付することが必要となる。		
	連名の場合	「別紙のとおり」と記入し、別紙に当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印する。（別紙は様式を定めていません。A4の白紙等を利用してください。） 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入する。 個人企業の場合は、住民登録をしてある住所とする。		
防火対象物 その他の工作物	(6) 所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入する。		
	(7) 名称	「〇〇ビル」等、当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称及び電話番号を記入する。		
	(8) 用途 (9) 令別表第1	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「飲食店・(3) 項口」「物品販売店舗・(4) 項」、「複合用途・(16) 項イ」等の要領で記入する。		
	(10) 種別	消防法施行令第3条第1項の区分に応じ該当の□印にレを記入する。		
	(11) 収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した当該防火対象物又は建築物その他の工作物全体の収容人員を記入する。		
	(12) フリガナ氏名・生年月日	統括防火・防災管理者になる者の氏名（フリガナをつける）と生年月日を記入する。		
統括防火・防災管理者 選任	(13) 住所	統括防火・防災管理者になる者の現住所を記入する。（住民登録してある住所）		
	(14) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他の工作物の統括防火・防災管理者として選任された年月日を記入する。		
	(15) 種別	1	統括防火管理者又は統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、受講した防火管理講習の甲種又は乙種の区分に該当する□印にレを記入する。	
		2	統括防災管理者又は統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、□印にレを記入する。	
	(16) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入する。「長岡市消防本部」、「東京消防庁」、「〇〇消防本部」等		
	(17) 修了年月日	修了証に記載されている修了年月日を記入する。再講習を受講している場合は、再講習の修了年月日を記入する。		
	(18) その他	講習以外の資格で選任する場合は該当する□印にレを記入し、根拠法条及び資格内容を記入する。 例：規則第2条第1号（安全管理者）		
	解任	(19) 氏名 (20) 解任年月日	前記選任の例により記入する。	
(21) 解任理由		「転勤」、「退職」、「人事異動」など具体的に記入する。		
(22) その他必要事項	1 新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を記入する。 「新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加、管理権原者の変更」等 2 統括防火管理者の業務の委託に係る届け出の場合、「管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火管理に必要な業務を適切に遂行することができない理由」を記入する。 「遠隔地に勤務しているため」等 3 その他必要事項を記入する。			